

令和元年

10月



『『ガイジン』じゃなくて『ジョーンズ先生』』

中学部代表 広瀬貴子

早いもので、2019年度も折り返し地点になりました。昨年のこの時期には、50年に一度の一大イベントである、国体・障スポ大会が福井県で開催されました。その影響で本校の学校祭も12月開催となりましたが、今年は10月5日土曜日に開催されます。

また、10月下旬には、中学部と福井大学との英語交流が予定されています。現在行っている英語交流は、2016年度に福井大学教育学部の「現場にかかわる教員を増やすプロジェクト」の一環として始まり、福井大学内外の外国人教師や英語科学生との交流を通じて、英語の活動を楽しんだり、異文化に触れる体験をしたりすることを目的として継続しています。これまでに交流した外国人の出身地は、ウェールズ(イギリス)、アイルランド、アメリカ、ブータン、ミャンマー、シンガポールなど国も地域も多岐にわたります。毎回、外国人の先生方の自己紹介を兼ねて、それぞれの出身地の食べ物や行事などいろいろな文化の紹介から活動が始まります。生徒たちは「ぼくもハンバーガー好きだよ!」「わーあのスープ美味しそう」など、写真を興味深そうに見ながら思いの反応を示しています。ミャンマーの水かけ祭りやヨーロッパのクリスマスの写真など、教師たちも生徒と一緒に「すごい」と声を上げながら見入ってしまうほどです。これまでの4年間の中で、ダンスやビンゴなどのゲーム、英語の絵本の読み聞かせの他、体育館での活動などを行ってきました。また、私たちが普段行っているゆうゆうタイムの活動に入っただき、木工やエコたわし作り、クロスステッチなどを附属の生徒が外国人の先生に教えることもあります。昨年私が所属した衣食グループでは、月見団子を一緒に作って食べながら、「ミャンマーでも『月にはウサギがいる』と言います」と聞いてみんなでビックリしたのを覚えています。活動では、福井大学英語学科の学生さんが通訳として大活躍しますが、一方で生徒は日本語でどんどん質問したり、英語を一生懸命話そうとしたり、ジェスチャーで押しまくったり、それぞれの個性を生かしながら何とかコミュニケーションをとろうとするのです。なかなか自分から話し掛けられない生徒には、教師がありっただけの勇気と英語力を振り絞って仲介したりもします。

生徒一人ひとりにとって英語交流の受け取り方は異なるかもしれませんが、それでも少しずつ英語交流を続けてきたことにより、「ガイジン」ではなく「ジョーンズ先生」や「イーマー先生」という名前を持つ「人」になり、その結果「外国」という存在が「テレビで見ているだけの遠い場所」ではなく、「ジョーンズ先生たちの生まれた場所」になっていくことを願っています。



<ハツ島だより 10月号>

ハツ島だよりの感想や御意見、御要望をお聞かせください。

部 組

[※匿名でも結構です]

10月の主な予定

- 1日(火) 開校記念日(学校はお休みです)
- 3日(木) 学校祭予行
- 5日(土) 学校祭
- 7日(月) 振替休日
- 8日(火) 個別教育相談(~10日)
職業ガイダンス(高)
- 10日(木) 前期終業式(下校 11:30)
- 11日(金) 秋休み(~15日)
- 14日(土) 体育の日
- 16日(水) 後期始業式(給食開始)(下校 14:30)
- 17日(木) 大掃除(小)
- 18日(金) 全校集会(現場実習壮行会)
大掃除(中高)
- 20日(日) 親子でピザ焼き(育友会)
- 21日(月) 高等部現場実習(~11/8)
- 22日(火) 即位の儀
- 24日(木) 小学部校外合宿(~25日)
(芦原青年の家)
- 25日(金) 小学部 11:30下校
- 28日(月) 集金日 英語交流(中)
- 29日(火) 育友会現場実習見学会
- 30日(水) 現場実習先見学会(中)

11月の予定

- 1日(金) 学校間交流(小学部:日新小)
高文祭(~4日)
- 3日(日) 文化の日
- 4日(月) 振替休業
- 7日(木) 看護学科実習①
- 8日(金) 現場実習最終日
- 9日(土) 育友会奉仕作業
- 13日(水) 全校集会(現場実習報告会)
- 14日(木) 全校大掃除
- 15日(金) 公開研究会(12:10下校)
- 18日(月) 高等部入学願書受付
(~29日(金))
- 19日(火) 避難訓練
- 20日(水) 部活動⑥ 校外学習(小1・2)
- 21日(木) 高等部校外学習 看護学科実習②
- 23日(土) 勤労感謝の日
- 26日(火) 一日仕事⑥
- 27日(水) 校内虹の市 集金日



教育実習生 との学校生活

夏休み明けから、大学3年生の実習生は4週間、4年生の実習生は2週間の教育実習がありました。年の近いお兄さん先生、お姉さん先生との学校生活に、子どもたちはとても嬉しそうでした。そして、実習生も子どもたちからいろいろなことを学び、教職への夢や希望を大きくふくらませることができたと思います。

